

一般社団法人八大学工学系連合会
第 145 回 八大学工学関連研究科長等会議 /
2023 年度（第 10 期）定時社員総会 議事録（案）

日 時 : 2023 年 4 月 21 日（金）14 : 00～17 : 30
場 所 : フクラシア品川クリスタル（港南）およびオンライン（zoom）

議 題

- (1) 前回八大学工学関連研究科長等会議議事録確認
- (2) 2023 年度社員・役員・運営委員
- (3) 2022 年度事業報告・決算報告
- (4) 2023 年度事業計画・収支予算
休憩（2023 年度第 1 回理事会）
- (5) 会長交代挨拶
- (6) 運営委員会第 1 分科会：博士フォーラム
- (7) 運営委員会第 2 分科会：就活問題への対応
- (8) 運営委員会第 3 分科会：メッセージ発進のためのデータ収集
- (9) 第 5 回公開シンポジウム
- (10) 女性研究者キャリアアップのための国際ワークショップ参加者募集
- (11) 2023 年度事業の推進
- (12) 会長校・幹事校・次回常設会議
休憩
- (13) 講演
「産官学連携の博士教育
ー東京工業大学における卓越教育院（WISE Program）ー」
東京工業大学 国際広報担当副学長・工学院教授 岩附 信行
「若手研究者育成を巡る政策動向について」
文部科学省科 学技術・学術政策局人材政策課長 生田 知子
- (14) その他

配布資料

- | | |
|------|------------------------------|
| 資料 1 | 出席者名簿 |
| 資料 2 | 第 144 回 八大学工学関連研究科長等会議議事録（案） |
| 資料 3 | 2023 年度 社員・役員・運営委員名簿（案） |
| 資料 4 | 2022 年度 事業報告（案） |

資料 5	2022 年度 決算報告書 (案)
資料 6	2023 年度 事業計画 (案)
資料 7	2023 年度 収支予算書 (案)
資料 8	博士フォーラム報告
資料 9	第 2 分科会報告「企業で働く博士 OB/OG」
資料 10	メッセージ発信のためのデータ収集学生動態調査結果
資料 11	第 5 回公開シンポジウム開催報告
資料 12	ADF RSE2023
資料 13	会長校・幹事校・次回常設会議

八大学工学関連研究科長等会議出席者名簿

機関名	役職名	氏名	備考
北海道大学大学院工学研究院 大学院工学院	研究科長	福岡 浩樹	
	学院長	泉 典洋	
北海道大学大学院情報科学研究所	研究科長	長谷山 美紀	
	副研究科長	辻野 敬	WEB
北海道大学大学院総合化学院	副学院長	向井 紳	WEB
東北大学大学院工学研究科	研究科長	伊藤 彰則	
東北大学大学院情報科学研究所	研究科長	加藤 肇	
東北大学大学院環境科学研究所	研究科長	川田 達也	WEB
東北大学大学院医工学研究科	研究科長	西條 芳文	WEB
東京大学大学院工学系研究科	研究科長	加藤 泰浩	
東京大学大学院情報理工学系研究科	研究科長	須田 礼二	
東京大学大学院新領域創成科学研究科	研究科長	徳永 朋祥	
	副研究科長	劉澤 伸一	
東京工業大学工学院	学院長	井上 光太郎	
東京工業大学物質理工学院	学院長	関口 秀俊	16時30分頃出席
東京工業大学情報理工学院	学院長	増原 英彦	
東京工業大学生命理工学院	副学院長	本郷 裕一	WEB
東京工業大学環境・社会理工学院	学院長	高田 潤一	
名古屋大学大学院工学研究科	研究科長	宮崎 誠一	
名古屋大学大学院情報学研究所	研究科長	北 栄輔	WEB (14時30分退席)
	副研究科長	時田 恵一郎	WEB
京都大学大学院工学研究科	研究科長	比川 康人	
京都大学大学院工ネルギー科学研究科	研究科長	平藤 哲司	WEB
京都大学大学院情報学研究所	研究科長	五十嵐 洋	
	副研究科長	佐藤 高史	WEB
大阪大学大学院工学研究科	副研究科長	山下 信雄	WEB
	研究科長	森畑 達	
大阪大学大学院基礎工学研究科	研究科長	和田 成生	
	教育研究評議員	関山 明	WEB
九州大学大学院工学研究院	研究科長	山本 元司	
	副研究科長	島田 英樹	WEB
	副研究科長	田中 裕己	WEB
九州大学大学院システム情報科学研究所	副研究科長	田中 敬二	WEB
九州大学大学院芸術工学研究科	研究科長	村田 純一	
九州大学大学院総合理工学研究院	副研究科長	田上 健一	WEB
九州大学大学院総合理工学研究院	研究科長	谷本 潤	WEB

講演者

機関名	役職名	氏名	備考
文部科学省	科学技術・学術政策局人材政策課長	生田 知子	
東京工業大学	国際広報担当副学長 工学院院长教授	岩附 信行	

運営委員

機関名	役職名	氏名	備考
北海道大学大学院工学研究院	副研究科長	林 重成	
東北大学大学院工学研究科	副研究科長	伊藤 真由美	WEB
	副研究科長	飯野 徹太郎	WEB
東京大学大学院工学系研究科	副研究科長	石田 哲也	
	副研究科長	津本 浩平	WEB (15時頃出席)
東京工業大学工学院	副学院長	谷林 大輔	
東京工業大学物質理工学院	副学院長	藤居 俊之	
名古屋大学大学院工学研究科	副研究科長	尾上 順	
	副研究科長	中村 光	WEB (14時45分頃出席)
京都大学大学院工学研究科	副研究科長	岸田 潔	
	副研究科長	横峯 健彦	WEB
大阪大学大学院工学研究科	教育研究評議員	尾崎 雅則	
大阪大学大学院基礎工学研究科	副研究科長	馬越 大	WEB
九州大学大学院工学研究科	副研究科長	渡邊 聡	
九州大学大学院システム情報科学研究所	副研究科長	鶴林 尚博	

陪席者

機関名	役職名	氏名	備考
北海道大学工学系事務部	事務部長	佐々木 好美	
	総務課長	原田 由美	
北海道大学大学院情報科学研究所	教務課長	鈴木 百江	WEB
	事務課長	佐藤 規久	WEB
北海道大学大学院総合化学院	事務室長	千葉 良秀	WEB
東北大学大学院工学研究科	事務部長	阿部 昭	
東北大学大学院情報科学研究所	総務課長	木皿 卓郎	WEB
東北大学大学院環境科学研究所	事務室長	鎌田 宏一	
東北大学大学院医工学研究科	事務室長	高橋 哲也	WEB
東京大学工学系・情報理工学系等	事務部長	加茂 慎也	WEB
東京大学大学院新領域創成科学研究科	事務部長	櫻井 明	WEB
	総務課長	仁藤 彰郎	
東京工業大学大学院等事務部	事務チーム1 上席係長	石津 守康	
	事務部長	三浦 勝正	
	工学院業務推進課長	三橋 ゆづり	16時30分頃出席
	物質理工学院業務推進課長	小林 由嗣	
	情報理工学院業務推進課長	遠藤 慎也	
	生命理工学院業務推進課長	藤原 有美子	
	環境・社会理工学院業務推進課長	西村 圭司	WEB
	物質理工学院業務推進課長	三橋 ゆづり	再掲
	物質理工学院業務推進課 物質理工学院運営事務局グループ長	原 加代子	
	情報理工学院業務推進課 情報理工学院事務局グループ 主任	板倉 有希	WEB
名古屋大学大学院工学研究科	事務部長	武内 松二	
	総務課長	松原 聖子	WEB
名古屋大学大学院情報学研究所	総務課長	大久保 淳	WEB
	事務部長	山田 嗣子	WEB
京都大学大学院工学研究科 桂地区(工学研究科)	事務部長	堀村 正治	WEB
	総務課長	大野 広道	WEB
京都大学大学院工ネルギー科学研究科	教務課長	廣瀬 泰子	WEB
	事務部長	平田 美穂	WEB
京都大学大学院情報学研究所	事務部長	井本 憲	
	事務部長	藤原 強	
大阪大学大学院工学研究科	総務課長	大谷 粉子	
	経理課長	山本 光一	WEB
大阪大学大学院基礎工学研究科	教務課長	塩月 隆	WEB
	事務部長	多田 浩基	WEB
九州大学工学部等事務部	事務部長	三浦 和弘	
	総務課長	山下 和成	
	総務課長補佐	井ノ口 研一	
九州大学芸術工学部	総務課庶務係長	山口 一文	
	事務部長	永野間 昌代	WEB
九州大学大学院総合理工学研究院	筑紫地区事務部長	井上 洋	WEB

八大学工学系連合会事務局

機関名	役職名	氏名	備考
八大学工学系連合会	事務局長	横野 泰之	
	事務局員	安尾 千恵子	

開会・総会成立確認

事務局より、一般社団法人八大学工学系連合会 2023 年度（第 10 期）定時社員総会の開会宣言があり、定款第 15 条により、本社員総会の議長を代表理事の井上会長が務める旨説明があり、井上議長より挨拶が行われた。

議事に先立ち、事務局より、定款第 17 条により、本日は 2023 年度社員 27 名中 25 名の出席により定足数を満たしており、社員総会は成立していることの確認、報告があった。

議事要旨

1. 報告事項

(1) 前回社員総会議事録確認の件

事務局より、資料 2 に基づき、2022 年 9 月 16 日（金）開催の八大学工学関連研究科長等会議議事録確認が行われた。

(2) 2023 年度社員・役員の内

資料 3 に基づき、2023 年度の社員、役員名簿の案について、説明があり、審議の結果、承認された。

(3) 2022 年度事業報告・決算報告・監査報告

資料 4 に基づき 2022 年度事業報告（案）について、当年度は、博士フォーラム、就活問題対応、メッセージ発信という分科会活動は例年とおり推進、国際交流活動は中断との報告があった。

資料 5 に基づき 2022 年度決算報告（案）について、収入は例年とおり、支出については主に Covid-19 の影響により未執行となった費目の説明があり、これに伴って次年度への繰越額が当初見込額より増となった旨説明があった。

幅崎監事より 2022 年度監査報告があった

事業報告（案）、決算報告（案）及び監査報告（案）について、審議の結果、承認された。

(4) 2023 年度事業計画・収支予算

資料 6 に基づき、2023 年度の事業計画（案）について、ほぼ例年と同等の会議開催を計画しておくこと、事業の推進では、運営委員会として、若手研究者育成などの分科会のテーマ決めの議論があった。

資料 7 に基づき、2023 年度の収支予算（案）について、Covid-19 の影響を受ける以前とほぼ同様に計画しておき状況を見ながら運用していく、事業費においては運営委員会分科会と名称を合わせること、提言と公開シンポジウムを同一項目とするとの説明があった。

以上の事業計画（案）、収支予算（案）について、審議の結果、承認された。

以上をもって、一般社団法人八大学工学系連合会 2023 年度（第 10 期）定時社員総会を開会することの宣言があった。

第1回理事会

事務局より、一般社団法人八大学工学系連合会 2023 年度（第 10 期）第 1 回理事会の開会宣言があった。続いて、事務局より、本理事会の議長として東京工業大学の井上工学院院长の指名があった。

会長選出の件

井上議長より理事の改選にともない、定款 28 条 3 項の規定に基づき代表理事を互選願いたい旨の説明を行ったところ、全員一致をもって次の通り選任した。

なお、被選任者は席上その就任を承諾した。

代表理事 幅崎 浩樹 先生

井上議長より、以上をもって、一般社団法人八大学工学系連合会 2023 年度（第 10 期）第 1 回理事会を閉会することの宣言があった。

開会の辞

事務局より、第145回八大学工学関連研究科長等会議の開会宣言があり、続いて定時社員総会と第1回理事会にて代表理事・会長が交代したことが報告された。

(5) 会長交代の挨拶

2022年度代表理事・会長の井上前会長より退任の挨拶があり、引き続き、2023年度代表理事・会長の幅崎新会長より就任の挨拶があった。

議長選出

事務局より、本会議の議長選出法の説明があり、幹事校である東京工業大学の井上工学院院长が議長に選出された。

議事要旨

1. メンバー紹介

議事に先立ち、資料3に基づき、出席者全員の自己紹介が行われた

報告事項

(6) 運営委員会第1分科会：博士フォーラム

岸田委員より、資料8に基づき2022年12月9日京都大学にて開催された博士フォーラムについて報告した。「日本が描く博士の未来～博士号取得者をどうしたいか～」をテーマ設定し、基調講演とパネルディスカッションにより、国や産業界が博士人材の持つどのような能力に注目し、期待しているのかを改めて共有する機会とした。参加登録者は現地参加65名、オンライン出席93名だった。

(7) 運営委員会第2分科会：就活問題への対応

尾上委員より、資料9に基づき博士の企業での活躍をテーマとし、企業へのアンケートと、企業で活躍するOBOGへのアンケートを実施した結果を報告した。

(8) 運営委員会第3分科会：メッセージ発信のためのデータ収集学生動態調査結果

伊藤委員より、資料10に基づきメッセージ発信のためのデータ収集学生動態調査結果について報告した。

(9) 公開シンポジウム

事務局より、資料11に基づき2023年3月22日に開催された第5回公開シンポジウム「産学官協働による博士人材の育成-博士の現状とOGOBの活躍」について報告した。参加人数は125名（現地24名、オンライン101名）だった。

(10) 女性研究者キャリアアップのための国際ワークショップ参加者募集

東京大学加藤先生より、資料12に基づき「ADF RSE2023」女性研究者キャリアアップのための国際ワークショップの参加者募集の案内をした。

(11) 2023年度事業の推進

幅崎会長より、午前中の工学部長会議の議論内容を紹介した。

- ・博士課程後の多様なキャリアをいかに形成していくか
- ・社会の課題解決に貢献するか
- ・留学生を含めた博士学生の進学、モチベーションをいかに上げていくか

大きなテーマ設定に感じるが、俯瞰的な視点で博士から若手研究者、そして社会的課題に対応していくか、ということを考えてみる。産業界と対話していく意味ではいいテーマである。

(12) 講演

「産官学連携の博士教育-東京工業大学における卓越教育院（WISE Program）-」として、東京工業大学 国際広報担当副学長・工学院 岩附信行教授より講演があり、その後質疑応答が行われた。

- ・学生と企業との共同研究の切り分けはどうなっているか
- ・博士人材育成のコストはどのくらいが妥当なのか
- ・東工大はリーディング大学院プログラムでの失敗談、経験談はあるのか等の意見があった。

「若手研究者育成を巡る政策動向について」と題して、文部科学省 学技術・学術政策局人材政策課 生田知子課長より講演があり、その後質疑応答が行われた。

- ・博士のための給与体制を作ってもらいたい
- ・産官学を比較すると官にドクター人材が少ない
- ・博士進学者の授業料免除、人材育成への投資をやっていただきたい
- ・大学のグローバル教育と経済支援の関係について意見があった。

(13) その他

次回開催：9月29日（金）ソラリア西鉄ホテル福岡（九州大学）

次々回開催：4月19日（金）（東京大学）

九州大学山本先生、東京大学加藤先生より次回開催の案内があった。

事務局より、以上をもって、第145回八大学工学関連研究科長等会議を閉会することの宣言があった。

以上